

raffia lamp shade kit

ラフィアはラフィア椰子の葉から採れる天然繊維、軽く丈夫です。

その柔らかな繊維をかぎ針で編んだり、コイリングしたりと様々な技法でバッグや帽子が作られています、繊維1本1本をブレード状に編んだバッグや帽子はとても丈夫、未永く使えるものになります。

使うほどに樹脂によって艶と柔らかさが増す魅力的な素材『ラフィア』でランプシェードを作りましょう。

KIT



ラフィアブレード
&
綴じ用ラフィア



真鍮製ソケット



綴じ針
&
QRコードカード



パッキン

※本キットには電球は付属していません。60WまでのLED電球を使用してください。(E17 / 直径 17mm の口金)

はじめに

わかりやすくする為、赤色のラフィアを使用します



表面

こちら側を見ながら時計回りにとじていくイメージです



裏面

シェードの内側になる面です



とじ用ラフィア

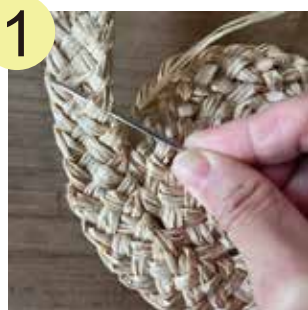
短くなったら

ひとつ結びで繋ぐ
(ご存知の方はハタ結び)



○印の部分を「目」、すでにとじてある方を「下の段」、これから綴じる方を「上の段」と呼び説明します

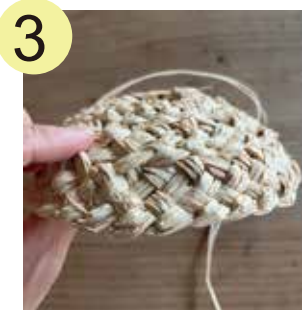
作り方



1



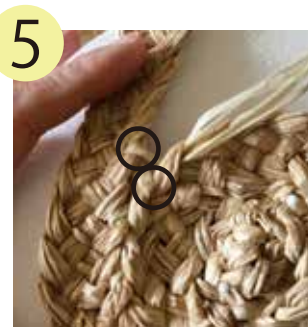
2



3



4



5

途中まで綴じられている本体に付いているラフィアを綴じ針に通します。

表面を見ながら写真のように下から目をすくうように拾います。上の段、下の段と基本的には交互に向かい合う目を拾い綴じていきますが、上の段を全て拾うと3のように丸くなってきてしまいます(平らに綴じることができません)。平らにするには、4のように★印と●印を綴じるところを、★印の目はひろわずに(飛ばす)、●印と●印を綴じるように適宜調整する必要があります。

目をとじ針で割ることなく、ひとつ目は全て拾いましょう。綴じ際の力加減は綴じ用のラフィアが見えなくなる程度。弱いと表面に見えてしまいます5。

6



ブレードが終わるまでとじましよう。最後の目まで拾います。

7



ブレードの終わりを裏面に少し押し入れるようにして写真のように本体にぐるぐるっと3〜4回巻き付けて縫いとめます。

8



3針ほど本体に縫い付けてとじ用ラフィアの糸始末をします。

9



内側に出したところでカットしてシェードの完成です。

10



ソケットの下のリングを回して外します。

11



シェードの上からソケットを差し込みます。

12



シェードの内側からソケットにパッキンを取り付けます。

13



(上のリングの淵までしっかりと取り付けてください。)

14



10で外したリングを取り付け完成です。



lolo Basketry

